



Release

東京

2025 年 5 月 14 日

ドイツ証券、2024 年日本の経済予測の正確性で受賞

ドイツ証券株式会社（以下ドイツ証券）はこのたび小山 賢太郎 チーフ・エコノミストが、英国経済調査会社コンセンサス・エコノミクス™（以下コンセンサス・エコノミクス）より「2024 年経済予測精度賞（日本部門）」を受賞したと発表しました。

本賞は、2023 年 1 月から 2024 年 12 月までの 24 か月にわたる厳格な予測サイクルに基づき、2024 年の日本の実質 GDP 成長率および消費者物価上昇率（CPI）に関して最も正確な予測を行ったエコノミストを表彰するものです。小山は、世界中の数百人に及ぶ経済専門家の中でも平均誤差が最も小さく、その卓越した予測精度が評価され、日本部門で最優秀賞を獲得しました。

ドイツ証券のチーフ・エコノミスト、小山 賢太郎は次のように述べています。「再びコンセンサス・エコノミクスからご評価をいただいたことを大変光栄に思います。世界的な不確実性が高まり、国内でもマクロ経済政策に大きな転換が見られた 1 年でしたが、私たちは今後も引き続き日本のお客様への確でタイムリーかつ、信頼性ある経済分析をご提供してまいります。」

ドイツ銀行グループのチーフ・カンントリー・オフィサーである本間民夫は、「弊社チーフ・エコノミストである小山 賢太郎の今回の受賞は、弊社のリサーチにおける経済の先行きを見極める力と、分析における一貫性の高さがあらためて認められたことを示しています。複雑化・不透明化する世界経済においてお客様の投資判断を支えるため、質の高い経済予測を提供し続けるという弊社の継続的な取り組みを象徴するものです。」



小山賢太郎 ドイツ証券チーフエコノミスト

2013 年 9 月、ドイツ証券入社。日本経済及び金融財政政策に関する調査を統括。当社入社以前は、日本銀行入行後、金融市場局及び金融研究所においてエコノミスト業務に従事。この間、米国ノースカロライナ大学チャペルヒル校の経済学博士課程に留学。その後、米系コンサルティング会社において事業戦略立案、資産運用コンサルティング業務に携わる。京都大学工学部卒。東京大学大学院にて経済学修士課程修了。

コンセンサス・エコノミクスについて

コンセンサス・エコノミクスは、1989 年に設立された世界有数の国際経済予測調査機関です。毎月、世界中の 1,000 人以上のエコノミストから最新の経済見通しと見解を収集しており、GDP 成長率、インフレ率、金利、為替レートなどの主要なマクロ経済指標について、個別および平均（高値・低値を含む）の予測データを提供しています。対象は 100 か国以上におよび、エネルギー、金属、農産物など 50 以上の商品価格もカバーしています。

また、2,100 万件を超える個別予測データを収録した世界最大かつ最も包括的なマクロ経済予測の履歴データベースを保有しています。Website: <https://www.consensuseconomics.com/cf-2024-forecast-accuracy-award-winners/>

ドイツ銀行グループについて

ドイツ銀行は、個人顧客、中小企業、事業法人、各国政府および機関投資家に対し、リテール・バンキング、プライベート・バンキング、コーポレート・バンキング、トランザクション・バンキング、融資および資産運用の商品およびサービス、ならびに焦点を絞った投資銀行業務を提供しています。ドイツ銀行は、欧州に深く根ざしつつグローバル・ネットワークを有するドイツ有数の銀行です。

###

報道機関からの問い合わせ:

ドイツ銀行グループ広報部

Phone: 03-6730-0709

Email: tokyo.communications@db.com